

やまざき よういち
山崎 陽一 議員
(世論)



◇区画整理撤回要求第13弾
◇環境基本条例と公共事業の関連

区画整理撤回要求第13弾

質問 区画整理が市財政に与える長期的影響を聞く。

市長 「第5次長期総合計画」に掲げる予定の施策が円滑に実施できるよう「緊急財政対策」と合わせ、平成23年度策定予定の「(仮称)行財政改革推進



▲羽村駅西口

プラン」等を積極的に進めながら持続可能な財政運営を図っていく。

質問 審議会議事録の仕上がりは2か月後との答弁があった。第6回2月22日以後の議事録はできているか。

市長 4月28日開催の第12回分まで作成を終え、署名手続きを待っている。

質問 減歩緩和分以上の土地を買い続けているが、使用目的は何か。

市長 減歩緩和対策と換地調整用地、公共施設建設等を視野に入れている。

環境基本条例と公共事業の関連

質問 東京都地球温暖化対策計画制度では、エネルギー使用量の削減計画作成を求めている。協力する考えは。

市長 市も内容を周知、把握に努めており、対象事業者には支援、協力する。

質問 環境基本条例では市の施策の策定、実施に対し環境負荷の低減などを求めている。区画整理事業が基本計画に記述されていないのはなぜか。

市長 第4次長期総合計画の推進施策で、区画整理事業を実施する上で環境に配慮する取り組みを記述している。

質問 区画整理事業での廃棄物量、事業に係わる重機、車両の台数は。

市長 搬出廃材5千立方メートル、搬出土9万立方メートル、搬入資材12万

4千立方メートル、これらに伴う車両は3万6千台である。

質問 区画整理でのCO2排出量は。

市長 区画整理事業における建築、土木工事のCO2排出量算定方法が確立されてないので算定していない。

※ ○の数字は
議席番号です。

会派名簿

会派とは、政治上の主義や政策を同じくする議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。

新政会 市民クラブ 橋本 弘山④ 濱中 俊男⑨ 瀧島 愛夫⑩ 船木 良教⑬ 川崎 明夫⑰	日本共産党 鈴木 拓也① 市川 英子⑯ 中原 雅之⑱	市民ネットワーク 「いきいき広場」 門間 淑子⑮	新しい風 小宮 國暉⑥
公明党 西川美佐保③ 石居 尚郎⑧ 露木 諒一⑭	民主党 大塚あかね② 馳平 耕三⑦	羽村クラブ 中根 康雄⑫	世論 山崎 陽一⑤
	羽村21 水野 義裕⑪		

9月議会の予定

9月 7日 (火)	本会議 (初日・一般質問)
9月 8日 (水)	本会議 (一般質問)
9月 9日 (木)	本会議 (一般質問)
9月 10日 (金)	本会議 (議案審議)
9月 15日 (木)	常任委員会
9月 16日 (金)	常任委員会
9月 21日 (火)	決算審査特別委員会
9月 22日 (水)	決算審査特別委員会
9月 24日 (金)	決算審査特別委員会
10月 4日 (月)	本会議 (最終日)

あなたも議会を
傍聴してみませんか？

次回の定例会は9月です

請願・陳情の提出は
8月26日(木)までに
議会事務局へお願いします

議会の活動

議会・議長の子な活動を報告します。この他にも議長・各議員は、担当する委員会等に関する会議等に出席しています。

*平成22年5月1日～7月31日の主な活動です。

5月10日	西多摩地区議長事務局長会議
5月11日	西多摩地区議長会5月定例会議
5月19日	第4回議会改革推進協議会
5月21日	関東都市監査委員会定期総会
5月24日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会理事会・総会
5月26日	第4回議会運営委員会
5月27日	東京都市議会議長会定期総会
6月1日	全国市議会議長会第86回定期総会
6月2日	東京都三多摩地区消防運営協議会通常総会
6月3日	第3回羽村市議会 (定例会) (本会議 (一般質問))
6月3日	第3回羽村市議会 (定例会) (本会議 (一般質問))
6月4日	第2回厚生委員会
6月8日	第3回羽村市議会 (定例会) (本会議 (議案審議))
6月8日	第1回議員研修会
6月10日	第5回議会改革推進協議会
6月18日	第5回議会運営委員会
6月25日	第3回羽村市議会 (定例会) (本会議 (議案審議))
7月5日	第1回羽村市多摩都市モノレール建設促進特別委員会
7月12日	第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会
7月12日	全国市議会議長会基地協議会第73回理事会
7月15日	西多摩衛生組合協議会議員全員協議会
7月20日	西多摩地域広域行政圏協議会審議会代表者会議
7月22日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会正副委員長会議
7月23日	平成22年度首都圏中央連絡道路建設促進協議会総会
7月27日	第126回地方行政委員会
7月27日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会

7月28日	議員視察研修会 (青梅市新庁舎)
7月29日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会
7月29日	厚生委員会行政視察
7月30日	第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会
7月30日	東京都準備委員会第4回総会
7月30日	東京都後期高齢者医療広域連合議会全員協議会・平成22年第1回臨時会
7月30日	三鷹・立川間立体化複々線促進協議会・多摩地域都市モノレール等建設促進協議会合同総会

議決結果一覧

市長提出議案	会 派 名									議決結果
	新	公	共	民	ネ	羽	21	風	世	
専決処分の承認を求めることについて〔羽村市税賦課徴収条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案承認
専決処分の承認を求めることについて〔羽村市都市計画税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案承認
専決処分の承認を求めることについて〔羽村市国民健康保険税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案承認
羽村市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	×	○	○	○	×	原案可決
羽村市特別支援教育就学指導委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成22年度羽村市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成22年度羽村市国民健康保険事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成22年度羽村市介護保険事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成22年度羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
平成22年度羽村市下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成22年度羽村市水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市職員の育児休業等に関する条例及び羽村市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

議員提出議案		会 派 名									議決結果
		新	公	共	民	ネ	羽	21	風	世	
高齢者が安心して受けられる介護保険制度の実現を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

陳 情	審査した 委員会	会 派 名									本会議の 結 果
		新	公	共	民	ネ	羽	21	風	世	
「議会は審議会の内容に踏み込むべき」に関する陳情	議運	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

◆会派名◆ 新：新政会市民クラブ 公：公明党 共：日本共産党 民：民主党 ネ：市民ネットワーク「いきいき広場」
羽：羽村クラブ 21：羽村21 風：新しい風 世：世論
★各会派の所属議員については、13ページの会派名簿をご覧ください。
★各会派の賛否：（議案）… ○＝賛成、×＝反対／（陳情）… ○＝採択、×＝不採択、△＝趣旨採択
★議長は本会議の表決には加わりません。

記

1 介護保険制度に対して国庫負担を増やすなど、利用者の負担軽減策を講じること。特に、低所得者に対する減免措置を国の制度として確立すること。

2 要介護の実態に合った、かつ必要な介護が受けられるよう、制度の改正を行うこと。

3 特別養護老人ホームやグループホーム等介護施設を増やし、入所待機者を早急に解消すること。そのために、施設建設・運営に対する予算措置を講ずること。

4 介護職場の労働者の賃金・労働条件を改善し人材確保を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成22年6月18日
東京都羽村市議会議長 船木 良教

提出先
内閣総理大臣
厚生労働大臣
財務大臣

6月定例会

こんなことを審議しました

一般質問に続き、議案等の審議を行いました。市長提出議案は15件、議員提出議案と陳情はそれぞれ1件です。主な議案、議決結果は次のとおりです。

市長提出議案

羽村市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

「地方税法等の一部を改正する法律」の施行に伴い、条例の一部を改正しました。

【改正の主な内容】

・市たばこ税の税率の引き上げ

・市民税個人分における扶養控除等の一部廃止に伴い、給与所得者等について、扶養親族に関する事項を記載した申告書を提出する規定の整備

・小額上場株式等に係る配当所得および、譲渡所得等の非課税措置の創設に伴う譲渡所得等に関する所得計算の特例の設置

人権擁護委員候補者の推薦について

現在の人権擁護委員の任期満了に伴い、これまで2名だった委員を3名に増員し、東京法務局長に、岩谷湊氏、塩田真紀子氏、渡辺祐治氏を推薦することに同意しました。

【委員の任期】

平成23年1月1日～平成25年12月31日

羽村市一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれに250万円を追加し、予算の総額を、歳入歳出それぞれ200億7千250万円としました。

【補正の主な内容】

4月の人事異動に伴い、給料および扶養手当などの職員人件費を組み替え、一般会計における歳出科目間、並びに特別会計への人件費分に係る繰出金について、それぞれ増減を行いました。

●歳入では、市内5校の小学校が東京都スポーツ教育推進校に指定されたことから、事業委託金を新たに計上しました。

●歳出では、自然休暇村の備品購入費を措置するほか、歳入で計上した東京都スポーツ教育推進校事業委託金に係る経費として、指導員謝礼および事業用消耗品費を、教育費に措置しました。

市道路線の認定について

羽村市羽加美一丁目の宅地開発事業により、新たに道路が築造されたため、市道路線に認定しました。

道路延長40・58m、幅員5mのこの道路は、路線名を、「市道第5175号線」としました。

議員提出議案

議員提出議案第2号

高齢者が安心して受けられる介護保険制度の実現を求める意見書

日本は今、人類が経験したことのない超少子高齢社会へと突き進んでいる。人口に占める65歳以上の割合は22％を超え、2025年には高齢化率が30％に達すると予測され、要介護者は現在の約2倍の78.4万人に上ると推計されている。

本年の4月で、介護保険制度の施行から10年目を迎えた。この間、制度の認識度も高まり、利用者も増加している。しかしながら一方で、特養ホームの待機者問題をはじめ、老老介護やシングル介護、介護うつ、独居高齢者の増加など、現場では深刻な問題が山積しており、より実態に合った改善が求められる。

高齢者が安心して暮らせる介護保険制度の確立のためには、利用者の負担軽減や利用しやすい介護制度への切り替え、介護施設の早急な整備、介護を担う人材の確保を図ることなど、介護保険制度の抜本的改善が必要であると考ええる。

よって、羽村市議会は、政府に対し、次の事項について強く要望するものである。